

おいしさ・風味、快・不快、臭気・悪臭など

定量化・分析のポイントを解説いたします！

1名分料金で
2人目無料

においの官能評価とその見える化方法

◆日時:2019年10月25日(金) 10:30~16:30

◆会場:商工情報センター 9F

◆聴講料:1名につき55,000円(税込、昼食・資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申し込みされた場合、1名につき49,500円

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で55,000円)

※学生のご参加は、1名につき受講料11,000円です。

(ただし、企業に籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:(株)島津製作所 分析計測事業部 GCTABU マネージャー 喜多 純一氏 《専門》 におい、においセンサ、におい分析

1. においのいくつかの形態

1)ガスとにおいの違いはどこにあるのか?

2)においの定量化の側面は3種ある。

3)においには、原臭が存在しない?

2. 嗅覚の検知メカニズムから見た複合臭の特長

1)人の嗅覚メカニズムとはどうなっているのか?

2)複合臭は、成分に分けてみないほうがよい?

・飲料、お菓子、ワイン、お香

3)嗅覚的ホワイトって何?

4)オMISSION法ってどんな方法?

5)嗅覚メカニズムから複合臭を考える

6)マスキング現象は複合臭の延長?

7)においの種類としての異臭、悪臭、香気、複合臭の違いはどこにあるのか?

3. においの単位は?

1)におい物質濃度とそれににおいの強さの関係

2)においの強さの単位は?

・臭気強度、臭気濃度、臭気指数 その定義

3)検知閾値、認知閾値、弁別閾値って何のこと?

4)におい質の単位は決められるの?

・におい物質とにおいの種類 ・フレーバーホイールとは?

・官能によるにおい質の表現とQDA法

・自動車ISOでのにおい質表現 ・SD法とは

5)オルソネーザルナルなにおいとレトロネーザルアロマとは

4. においの見える化方法

1)官能評価と機器分析の使い分け

2)日本の悪臭防止法におけるにおいの強さ測定方法の変遷

・悪臭22物質と三点比較臭い袋法

・海外のにおいの強さの決め方事例

3)臭気指数表現で注意が必要なこと。

5. 官能評価法で実際どのようにするの?

1)分析型官能評価と嗜好型官能評価の違い

2)官能評価の種類とばらつきを低減させる工夫

・2点比較と3点比較法 ・SD法 ・QDA法 ・順位法

・建材、室内臭、自動車室内臭のにおい強度の決め方(ISO)

3)評価パネルの選定方法

4)装置を利用した官能評価

・検知閾値の測定方法 ・弁別閾値の測定方法

・マスキングの定量化方法

6. 機器分析の種類と特徴

1)成分に分離する分析方法と分離しない分析方法

2)成分に分離する分析(GC,GCMS)装置

・その原理

・におい嗅ぎGCが必要な理由

・解析例

・複合臭に対する成分分析のアプローチ

3)におい嗅ぎGC,GCMSとは?またその応用

・どういう装置?

・強さを決める種類

・注意点は?

・GCMSの出力からアロマクロマトグラムへの変換

・アプリケーションとしての臭気分析

4)複合臭を成分分析できっちり分析する

・ビールの香りを再現できるか?

・2次元GCMSを利用する。

5)成分分析に使われるサンプルの濃縮方法の種類と比較

・HS法とTD法

・直接加熱、固相抽出

・SPME法

6)複合臭・複合香における成分の単離・同定方法

・蒸留法、抽出法、吸着法

7. センサ方式

1)複合臭分析に期待されるセンサ方式

2)1個のセンサを利用したにおいセンサとは?

・においセンサの種類

・においセンサ利用上の注意点

3)におい識別装置

・原理(嗅覚レセプターは400個近く必要か?)

・装置の実際

・解析方法と主な応用

・ユーザーモードによるにおいの類似度評価

・スタンダードモードによる臭気指数相当値評価

・ユーザーモードを用いたおいしさ評価

・繊維業界でISO化された測定方法

・マスキングを装置で評価

・消費期限設定

8. 快・不快度を調べるのあたって

1)快・不快度のスケール

2)におい識別装置を用いた不快度連続測定を試み

9. 臭気定量にむけて

1)異臭分析システム(GCMS)の利用による異臭物質特定

10. 複合臭に対する最近のアプローチ

自動OMISSION法による方法

1)OMISSION法の難しさと自動OMISSION法

2)自動OMISSION法のメリット

3)自動OMISSION法の実例

『におい評価・分析』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、弊社へFAXでお申込み下さい。

弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>